

高額医療・高額介護 合算療養費制度

1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計が高額になったとき、その自己負担額を合算し、所得区分に応じて限度額を超えた額を高額介護合算療養費・高額医療合算介護(予防)サービス費として支給します。

対象世帯同じ世帯で医療保険と介護保険の両方に自己負担のある世帯
※同じ世帯でも、長寿医療制度、国民健康保険、職場の健康保険等、加入している医療保険が異なる場合は、それぞれ保険ごとに合算します。

自己負担限度額(下表参照)

自己負担限度額(年額)は所得や年齢に応じて異なります。限度額を超えたときは、超えた額を医療保険と介護保険の自己負担額の比率に応じて、限度額を超えた額が500円未満の場合は支給されません。

申請方法
基準日保険者(7月31日に加入していた医療保険の保険者に申請が必要です。基準日保険者が①長寿医療制度の方は、保険年金課高齢者医療係へ。②町田市国民健康保険の方は、保険年金課保険給付係へ。③健康保険組合など職場の健康保険の方は、加入している健康保険組合へお問い合わせ)

Table with 4 columns: 所得区分, 制度, 長寿医療+介護保険, 国民健康保険・被用者保険 (70~74歳+介護保険, 70歳未満+介護保険)

※()は初年度の限度額

戦没者遺児の皆さんへ

慰霊追悼と現地の方々との友好親善を目的とした事業です。次の5地域の参加者を追加募集します。
実施地域の戦没者遺児
実施地域 西部ニューギニア、東部ニューギニア、フィリピン、ミャンマー、中国
賛助金 一律10万円
申請詳細は電話で東京都遺族連合会(☎03・3812・1796)へ。

参加者募集

市では、都市計画マスタープラン改定作業の過程において、市民の皆さんに参画をお願いし、頂いたご意見を参考とするため、ワークショップを開催します。
5つのまちづくりテーマごとに、分科会に分かれて検討したものをとりまとめ、市長へ提出する提言書を作成します。

夜間の不法投棄パトロールを実施します

年末にかけては、不法投棄が多発する傾向にあります。特に人通りが少なくなる夜間は、不法投棄の格好のターゲットになる恐れがあります。そこで、不法投棄防止のため、日ごろから不法投棄が多く報告される場所やごみ集積所を集中的に、夜間パトロールを実施します。

医療機関への問い合わせが集中

新型インフルエンザワクチンについて
医療機関への問い合わせが集中
お問い合わせ先
お問い合わせ先
お問い合わせ先

町田市シルバー人材センター
1は来年3月で創立30周年を迎えます。
高齢者が働くことを通じて健康で生きがいを感じて暮らしていただけるよう、活力ある地域社会づくりに貢献し、また、ボランティア活動を通して地域の皆さんに喜ばれ、親しまれるシルバークを目指しています。

(社)町田市シルバー人材センター
高年齢者の知識と経験を社会に生かす
会員数35974人(男性26177人、女性9577人)(10月末日現在)
☎723・2147、☎724・0407

お問い合わせ先
お問い合わせ先
お問い合わせ先

こんな仕事をしています
専門技術・技能の仕事
ホームページ作成、パソコン・コンピュータ操作、設備保守点検、運転、経理事務、植木剪定、襖・障子・網戸張り、刃物研ぎ、和・洋裁
○管理の仕事
駐車場・駐輪場整理、施設管理、建物・倉庫管理
○一般作業の仕事
【屋内】清掃、包装・梱包、荷造り・運搬、エアコン・換気扇洗浄、ラベル張り
【屋外】清掃、除草・芝刈り、各戸配布
○家事援助サービスの仕事
家事手伝い、出張着付け、掃除洗濯、介添え、葬祭事業もお受けしています。

やはりさすが この次も
詳細はホームページ
http://machida-sjc.com/
☎48・600・1800、北

出張教育相談

12月1日(火) 鶴川市民センター
12月3日(木) なるせ駅前市民センター
12月8日(火) 忠生市民センター
12月10日(木) 堺市民センター
12月15日(火) 南市民センター
時間 午前10時~正午
申電話で教育センター(☎792・6546)へ。

自主防災組織の軽可搬消防ポンプの配置を行いました

市では、消防ポンプの配置について請願があった並木自主防災会に対し、軽可搬消防ポンプを配置しました。
並木自主防災会では、昨年度から震災等の大規模災害時等の火災に備え、日中在宅率が高い主婦を中心とした女性消防隊を結成し、消防ポンプの取り扱い等の訓練を行ってきました。この度、町田市が(財)日本消防協会からの貸付金を活用して軽可搬消防ポンプ等の資機材を購入し、自主防災組織への第1号として配置を行ったものです。



感謝状を受けました
都立山崎高校とFC町田ゼルビアは、7月12日執行の東京都議会議員選挙に関する普及啓発の推進に協力し多大な成果を収めた団体として、東京都選挙管理委員会から感謝状を受けました。
また、町田市選挙管理委員会も同選挙の執行及び啓発等の取り組みが評価され団体表彰状を手にする山中さん



総務大臣表彰を受けました

山中千代さんは、昭和47年4月1日に町田市明の選挙推進委員に就任、平成4年4月1日に協議会副会長に就任され、現在に至るまで永きにわたり協議会の発展に多大な貢献をされました。その功績により総務大臣表彰を受けました。



FC町田ゼルビアの皆さん
明るい選挙のキャラクターめいすいくん
選挙への協力が表彰されました

地上デジタル放送移行に関するお知らせ
地上デジタル放送移行に関する総務省の助成制度について
市では、町田まちづくり公社に委託をして、地上デジタル放送に関する相談窓口を開設しています。

町田に静かな空を返せ!
厚木基地騒音対策協議会で要請
11月9日、厚木基地騒音対策協議会(神奈川県及び厚木基地周辺市の行政と県及び厚木市構成)が開催され、市長・市議会議員が出席しました。騒音対策について協議した後、米軍及び日本政府に対して、要請文を提出しました。
なお、要請の詳しい内容は町田市ホームページをご覧いただけます。航空騒音等に對する意見問い合わせは、左記機関へお願いします。

町田市市民研究員になりませんか?
文学館では、町田の文学をテーマに市民自らが研究に取り組み、電話や面接による相談裁判所や病院への付添いなどの支援活動を行っています。
お問い合わせ ☎03・5287・3336 (月・木・金曜日 午前9時30分~午後5時30分、火・水曜日 午前9時30分~午後7時、祝日と年末年始を除く)
【被書者支援部センター】
犯罪の被害者の方や家族の方へのお応えするため、電話等の相談を行っています。
お問い合わせ ☎03・3592・6840
【被害者支援部センター】
犯罪の被害者の方や家族の方へのお応えするため、電話等の相談を行っています。
お問い合わせ ☎03・3592・6840

地上デジタル放送移行に関するお知らせ
地上デジタル放送移行に関する総務省の助成制度について
市では、町田まちづくり公社に委託をして、地上デジタル放送に関する相談窓口を開設しています。
地上デジタル放送に関する相談窓口
お問い合わせ ☎03・3592・6840

テレビが変わります
2011年7月24日までに以下を確認して切り替えて下さい。
2011年7月24日以降もそのまま視聴できます。
ご覧になっているテレビはアナログ放送です。あわてることはありませんが、2011年7月24日以後、テレビ放送が見えなくなります。以下の方法を選択して切り替えて下さい。
従来テレビを使いますか?
いいえ 新しくテレビを購入する
はい 新しくチューナーを購入する
アンテナを使用しますか?
いいえ 集合住宅の共同受信設備や、共聴設備が見る。
はい アンテナを見る。
工事代金が掛かります。また、電波を受けられるか確認が必要です。受信電波が弱い地域があるため、町田地区では来年3月頃、鶴川に中継局が設けられます。あわてないことも肝要です。